

今週のお祈り 顕現後第3主日特禱  
限りなくいます全能の神、天におい  
ても地においても万物を支配してお  
られる主よ、どうか慈しみをもって  
主の民の願いを聞き入れ、主による  
平安をこの時代にお与えください。  
主イエス・キリストによってお願い  
いたします。アーメン



日本聖公会 東京教区  
聖パウロ教会 にちようがっこう  
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1  
でんわ：03-3710-6031

号外 182

発行日  
2024年  
1月21日

寒い週末、皆さん体調をつけてお過ごしください。能登半島地震により悲しみ、困難のうちにいる人々に神様の慰めと癒し、支えがありますように。私たちが心を合わせて祈り、あゆむことができますように。



今週の聖書 マルコによる福音書 1:14-20  
14 ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、15 「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて、福音を信じなさい」と言われた。16 イエスは、ガリラヤ湖のほとりを通っていたとき、シモンとシモンの兄弟アンデレが湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。17 イエスは、「私に付いて来なさい。人間をとる漁師

聖書からのメッセージ 執事 高柳 章江

たくさんの人たちに洗礼を授けていた洗礼者ヨハネがヘロデ王に捕らえられると、イエス様はガリラヤへ行って宣教を始めました。「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて、福音を信じなさい」。これが、宣教を始めたイエス様の最初の言葉です。宣教とは、多くの人に神さまの事を伝え、神さまを信じる人や神さまの教えを守って生きていこうとする人々を増やして、世の中に神さまの事を広く伝えようとする働きです。イエス様は神さまの事を人々に伝えるだけでなく、この働きをする人々、つまり神さまの事を伝える人々も育てようとして弟子を取りました。そして弟子たちといっしょにいろいろなところでかけ、弟子を育てながら、人々に神さまの事を伝えたのです。

にしよう」と言われた。18 二人はすぐに網を捨てて従った。19 また、少し進んで、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、20 すぐに彼らをお呼びになった。すると彼らは、父ゼベダイを雇い人たちと一緒に舟に残して、イエスの後に付いて行った。